

いただいた意見の分析結果



募集テーマ

／ 動画で伝える？マンガで伝える？ ／

知りたくなる子ども若者条例・計画の伝え方、アイデア大募集！

<募集期間:2025年8月13日～2025年10月31日>

もくじ

	ページ
01 意見募集の概要	2
02 設問1 について	3
(属性情報 ①あなたと神奈川県との関わり ②あなたの年代)	
03 設問2 について	4
(どんな方法で子ども若者向けの条例・計画を伝えると効果的だと思いますか？)	
04 設問3 について	5
(どの年代を対象に子ども・若者向けの条例・計画を伝えるのが良いと思いますか？)	
05 設問3×設問2	6
(どの年代を対象に × どんな方法で 子ども若者向けの条例・計画を伝えると効果的だと思いますか？)	
06 設問4 について	7
(質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！)	
・ 「動画」というアイデアについて 対象年代別のコメント(主なもの)	7
・ 「動画」以外のアイデアについてのコメント(主なもの)	10
07 意見募集の結果	13

01 意見募集の概要

テーマ

動画で伝える？マンガで伝える？知りたくなる子ども若者
条例・計画の伝え方、アイデア大募集！

募集期間

2025年8月13日～2025年10月31日

設問1

属性情報

①あなたと神奈川県との関わり

※選択制 【 神奈川県に住んでいる / 神奈川県に住んでいないが、通勤・通学している / その他 】

②あなたの年代

※選択制 【 小学生年代 / 中学生年代 / 高校生年代 / 29歳以下の成人 / その他 】

設問2

どんな方法で子ども若者向けの条例・計画を伝えると効果的だと思いますか？

※選択制 【 動画 / マンガ / ボードゲーム(すごろく等) / デジタルのゲーム / その他 】

設問3

どの年代を対象に子ども・若者向けの条例・計画を伝えるのが良いと思いますか？

※選択制 【 小学生年代 / 中学生年代 / 高校生年代 / 29歳以下の成人 / その他 】

設問4

質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！（自由記述）

総コメント投稿数

107 件（投稿いただいた意見への返信コメントも含む）



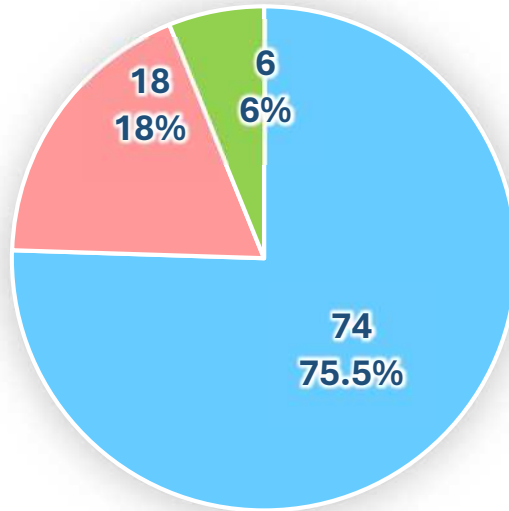
URL: <https://polipoli-gov.com/issues/4YH4eEcZh0vIKhc8p2Vg>

02 <設問1> 属性情報 についての回答結果

ありがとうございます

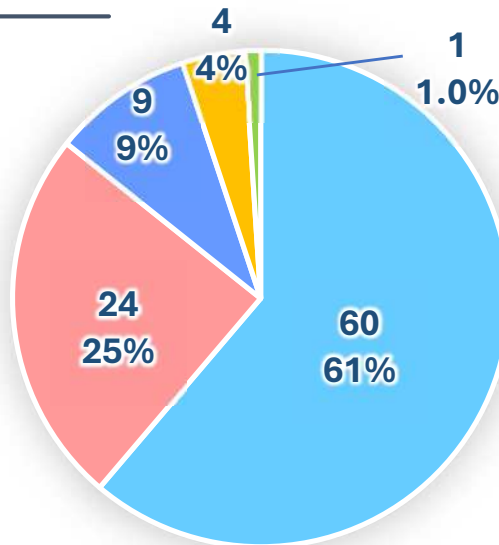
98名の方から
ご意見をいただきました！

①あなたと神奈川県との関わり



- 神奈川県に住んでいる
- 神奈川県に住んでいないが、通学・通勤している
- その他

②あなたの年代

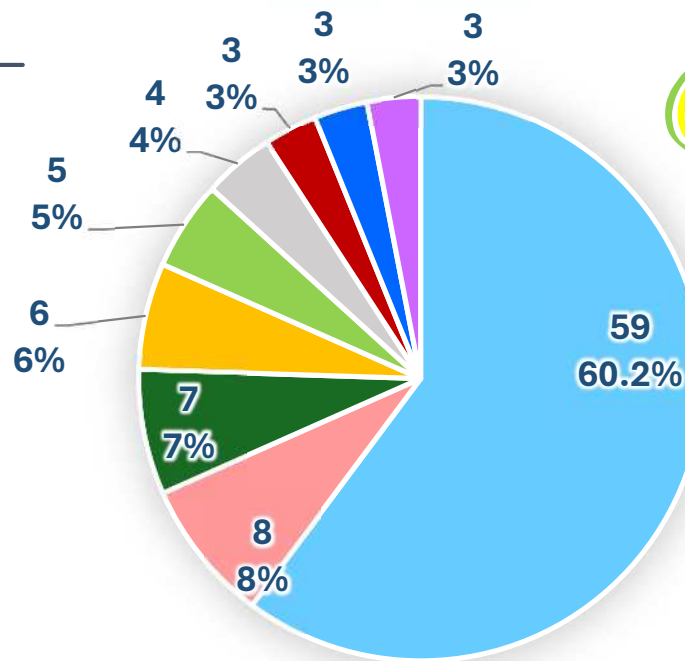


- 高校生年代
- 29歳以下の成人
- その他
- 小学生年代
- 中学生年代

①神奈川県内にお住まい、または、
通勤・通学されている方が9割以上
②高校生年代以上の方が8割以上でした

03 「どんな方法で子ども若者向けの条例・計画を伝えると効果的だと思いますか？」について

回答集計結果



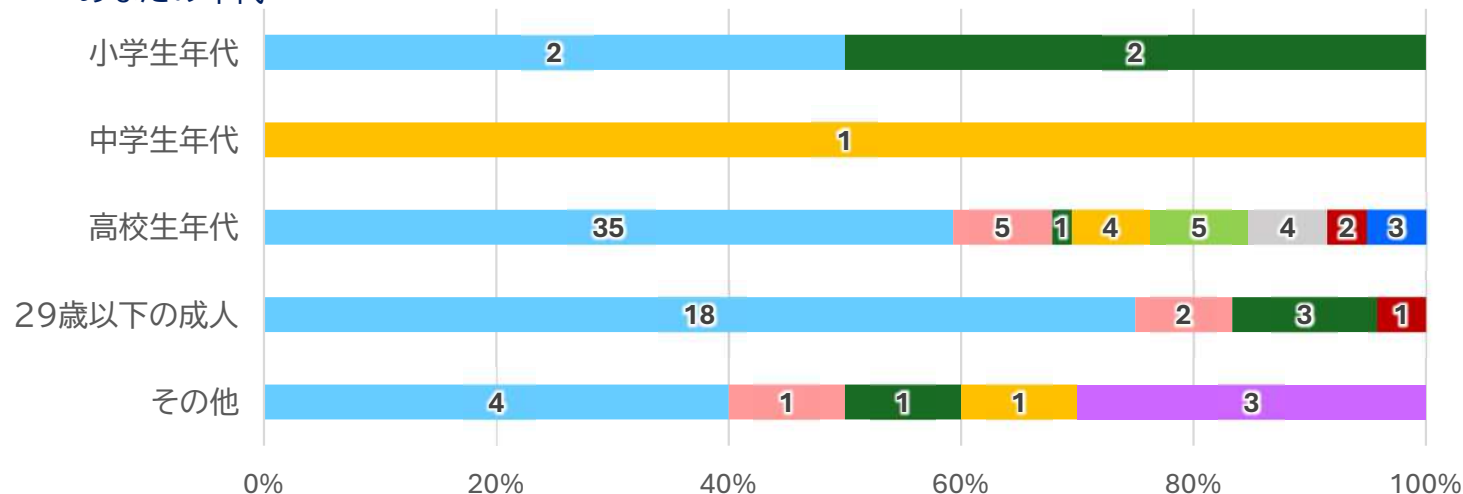
「動画」という意見を多くいただきました

- 動画
- リアル・生活圏(場所・紙・学校)
- ボードゲーム(すごろく等)
- デジタルのゲーム
- デジタル・アプリ(MBTI等)
- マス・交通広告(TV・電車)
- マンガ
- SNSやWeb広告
- その他

※ 「その他」を選択した方の回答を、さらに分類し項目として追加しています

あなたの年代 ×どんな方法で子ども若者向けの条例・計画を伝えると効果的だと思いますか？

<あなたの年代>

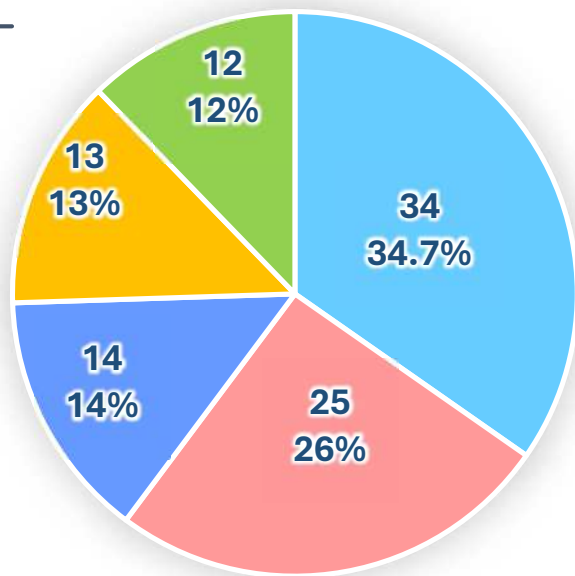


ほとんどの年代で「動画」が多い傾向です

- 動画
- リアル・生活圏(場所・紙・学校)
- ボードゲーム(すごろく等)
- デジタルのゲーム
- デジタル・アプリ(MBTI等)
- マス・交通広告(TV・電車)
- マンガ
- SNSやWeb広告
- その他

04 「どの年代を対象に子ども・若者向けの条例・計画を伝えるのが良いと思いますか？」について

回答集計結果

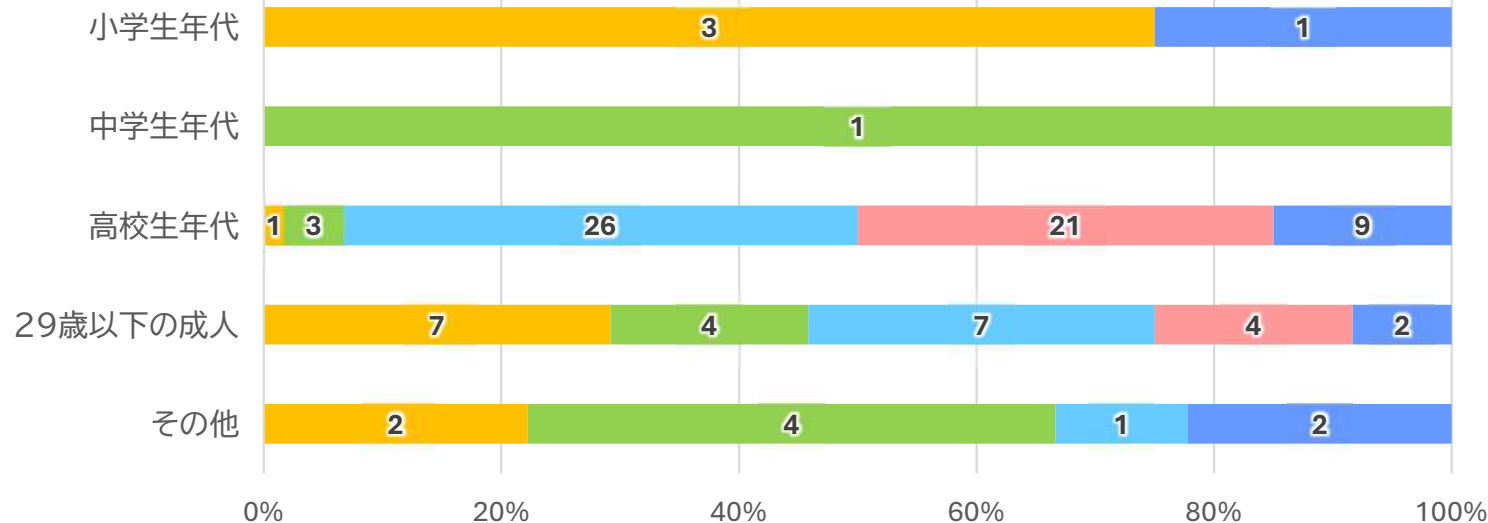


- 高校生年代
- 29歳以下の成人
- その他
- 小学生年代
- 中学生年代

高校生以下の年代では、「自分の年代」を対象に選んだ方が多いようです。それ以外の年代では、幅広い年代を対象に、回答が分されました

あなたの年代 × どの年代を対象に子ども・若者向けの条例・計画を伝えるのが良いと思いますか？

<あなたの年代>

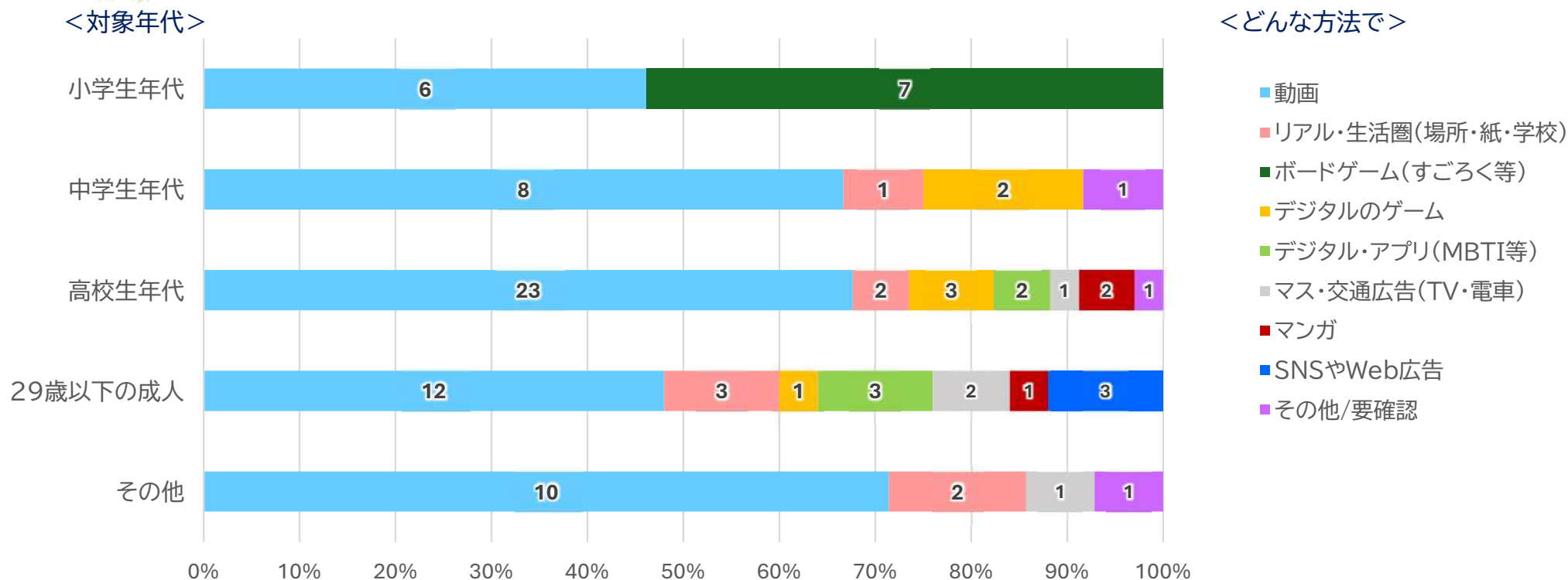


<対象の年代>

- 小学生年代
- 中学生年代
- 高校生年代
- 29歳以下の成人
- その他

05 <設問3×設問2> 「どの年代を対象に」 × 「どんな方法で」 子ども若者向けの条例・計画を伝えると効果的だと思いますか？

回答集計結果



ほとんどの年齢層を対象に、「動画」と答えた方が多い結果となりました。

小学生年代対象では、動画とならんで「ボードゲーム」と答えた方が多いのが特徴です。その他、デジタルのゲームや、リアルの場合など、それぞれの年代において、日常生活で接点が多い方法が選択されたようです。

06 「質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！※自由記述」について

最も多かった「動画」という意見について 対象年代別のコメント(主なもの)

<小学生向け>

- **かわいいキャラクターが歌って踊るアニメーション動画**を作る。誰でも踊れる簡単な振り付けをつける。歌詞は、条例や計画の内容をわかりやすく伝える内容にする。音源を誰でも使えるように公開して、「みんなも踊ってみよう」というキャンペーンを実施する。 (小学生年代)
- **条約の理念を表すキャラクターを作成し、キャラクターソングのPVを作ってYouTubeで発信**する。キャラクターや曲の歌詞の提案、PVの声に子どもが参加できる「みんなで知ろう！子どもの権利」というようなプロジェクトを企画し、子どもが自分事として自らがもつ権利について考えられる機会とする。また、動画の概要欄に、神奈川県が行っている様々な施策のURLを貼るなどして、動画を見てくれた人が認知できるような工夫をする。まずは印象に残る歌や踊りで認知度を高めることが最優先だと考える。 (29歳以下の成人)
- **ナゾナゾ形式の動画** (その他年代)

<中学生向け>

- **1本3分弱のショートドラマ**。定期的に配信して5話程度で完結するようなコンテンツ。続きが気になるような展開や編集を工夫し、配信されるのを楽しみにしてもらうような工夫をする。 (29歳以下の成人)
- **動画はテレビドラマより手軽でweb広告より内容が濃い**ようなイメージです。若者世代に訴求力のあるタレントや地域の有名人等を活用して短めの動画を作成し、YouTube等の動画サイトで配信する。また、マンガも良いと思うが、素人が作成したマンガよりも事務所等を通じて有名キャラクターを持つ漫画家の方に短編マンガを描いてもらってはどうか。 (その他年代)

06 「質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！※自由記述」について

最も多かった「動画」という意見について 対象年代別のコメント(主なもの)

<高校生向け>

- 中高生は特にSNSを見るから、**子供・若者向けの条例・計画は動画で伝えるのがいい**と思った。ショート動画だとスクロールしてる時とかも見やすいしタイトルがキャッチーだと興味が湧きやすいから動画がいいんじゃないかなと思った。(高校生年代)
- **できるだけ短くてインパクトを残せる動画**がいいと思った。流行りの音源や音声を使ったりするといい。高校生は電車通学の人が多いから、電車の広告を使うといい。(高校生年代)
- **ショートドラマを作成し、各SNSに投稿**する。内容は、高校生活の中で対峙しうる問題(いじめ、不登校、ヤングケアラー、貧困等)をリアルに描いたものにする。シリアスで展開が気になる内容にすることで、SNSを利用している中で自然と目を止めることができる。暴力的ないじめなどの典型的なものだけでなく、「なんとなく学校に行きたくない」という気持ちなど、“言語化しにくいけれど看過できない問題”に着目した内容にしたい。困難に対峙した子どもたちが県の取り組みを利用して解決していく様を見ることで、視聴者が同じような状況に対面したときに対処方法が分かりやすくなると期待される。(高校生年代)
- **TikTokで流行っていることを入れる**ことでいろんな人に見てもらえるようにする。“今アツい職業！！”とかにして見やすく、楽しく見れるように。(高校生年代)
- **ライフプランニングをもとにしたテーマソングとその曲に合わせたCM**を作り、神奈川県出身の有名人に出演してもらおう。(高校生年代)
- **対象者に影響力のある人とコラボした動画** (29歳以下の成人)
- **ヤングケアラーや不登校の問題を取り上げたショート動画**をSNSに投稿する。実際に高校生が動画に出演し投稿をすることで、主体的に現状や取り組みを知ってもらう。その動画をTikTokやYoutubeショートなどで閲覧することで、受動的に情報を受け取ることができ取り組みや課題について広く認知していただく。(29歳以下の成人)
- **日常生活で起こっている問題提起型のショートドラマをYouTube shortで動画をアップ**する。(29歳以下の成人)

06 「質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！※自由記述」について

最も多かった「動画」という意見について 対象年代別のコメント(主なもの)

<29歳以下の大人向け>

- 動画が長かったり、紙とかだとみんな見ないと思うので、面白く、見やすくする。 (高校生年代)
- 県からアンケートをSNSなどで配信し、そのアンケートに答えたらPayPayのポイントなどの特典付きにしたら良いと思う。mbtiなどのように1～10までどれくらい当てはまっているかなどで判断すればたくさんの人が回答してくれるし、今若者はどのように思っているのかが偏りでよくわかると思う。 (高校生年代)
- TikTokで子供から大人まで理解して貰えるように面白おかしく説明する紙芝居を上げる。 (29歳以下の成人)
- インスタグラム等のSNSにて、こども若者にインタビュー形式で、条例を周知していくのがよいと思います。 (29歳以下の成人)

<その他の年代向け>

- ゲームやすごろくだと、目や耳がよくても手が不自由で、できない人がいるかもしれない。漫画だと、手が不自由な人がいたら、次のページをめくるのが難しいから読めないかもしれないし、目が不自由な人も読めない。動画だと、止まっても勝手に進んでくれるし、手や目や耳が不自由でも、映像や音声、文字で説明できるから動画が良いと思った。 (小学生年代)
- 小さな子供向けに、ショートアニメを作成する。ライフプランニングをせずに、大人になった人と、ライフプランニングをしっかりして大人になった人の違いなどを知ることができる。私たちのような高校生よりも小さい子供のうちからがいいと思う。 (高校生年代)
- 保育士を目指している人や保育士を体験してみたい人に向けて、取り組んでいる内容を紹介する1分程度のショート動画と、子育てで困っている人が周りにいる人に向けて子育てに関する取り組んでいるもののショート動画を作り、YouTubeショート、TikTok、インスタ、Twitterなどに投稿する。YouTubeショートは広告を出した方がいいと思った。 (29歳以下の成人)

06 「質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！※自由記述」について

「動画」以外のアイデアをいただいた方のコメント（主なもの）

<リアル・生活圏(場所・紙・学校)>

- **社会科副読本**「わたしたちの神奈川」に載せる。（中学生年代）
- 色々な企業が集まって**コミケのようにブースを作って会社の説明や設備、給料や休みについて話す場所**があると良いと思った。（高校生年代）
- 高校生などに伝えてもあまり興味がないと思うので、就職活動をしている大学生などに伝える方がいいと思います。そこで、**神奈川県に集まってもらってそこで神奈川県に会社に入社したら子育てを両立したい方々に支援や相談ができるなど話してみる**のもいいと思うし、会社の方から言うのもいいと思います。そうすることで子供を産んでも相談するところがあるんだなと安心できると思います。（高校生年代）
- 子供が通っている**学校からお便りなどと一緒に広告**を出してもらう。（高校生年代）
- **トークイベントを開催**しゲストとして人気歌手に来て頂き、テーマソングを作って歌ってもらう。（高校生年代）
- **知事や幹部の方々との対話の場**を作り、そのアイディアを活かしていくと、県庁が身近になると思います！（29歳以下の成人）

<ボードゲーム(すごろく等)>

- **人生ゲーム**。神奈川で今生きる中で、使える仕組みとか条例を入れたり、楽しいかつ真面目なことを組み込みやすそうな遊びだから。（小学生年代）
- **かるた**。キャッチコピーのような響きのいい言葉と並べることができて、『知ってもらう』働きは存分にできる遊びだと思うから。（小学生年代）
- 子どもの自主性に任せると「興味がないものは見ない」という特性が現れるので、**学校の授業(道徳やホームルームなど)で半強制的に伝える**方が知ってもらえると思います。動画・マンガだと見ない、読まないかもしれないので、参加型の方が良いのではないのでしょうか。（29歳以下の成人）
- ジェンガで、ブロックを抜いてそこに書かれてることに正解しないとポイントにならないみたいな**ポイントゲーム**だと盛り上がりそうですね！（29歳以下の成人）

06 「質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！※自由記述」について

「動画」以外のアイデアをいただいた方のコメント（主なもの）

<デジタルのゲーム>

- 動画だとあまり見る人がいないと思います。ショート動画でも興味のないものはあまり見ないので、若い世代に伝えたいのなら動画ではなく、ゲームにしたほうが良いと思います。RPGでストーリーの中に盛り込む。（中学生年代）
- ゲームだと自分で実践するので心に残りやすく、楽しんで知ることができるのでメリットが多くていいと思いました。条例、計画が現実になった世界で、主人公がその世界を冒険するといったような内容にすれば楽しいと思います。（高校生年代）
- ライフプランニングを学ぶごとに自分の家とかが完成していった自分好みの街を作っていくゲーム。（高校生年代）

<デジタル・アプリ(MBTI等)>

- MBTI的な感じでどんなタイプか診断する。例えばあまり安定してないけど好きな仕事か、あまり興味はないけど給料が安定してる仕事かみたいな診断。診断結果に応じてキャラクターを作り、自分が何タイプかみたいな感じにすると高校生とかにも受けがいいと思う。（高校生年代）
- MBTI風のアプリを作る。女性か男性を選択してもらう。女性だったら、男性がよく就く職業に関する質問をして選択式で答えてもらう。そして、その職業のキャラクターを表示する。アプリの広め方は、有名なインフルエンサーにプロモーションしてもらう。（高校生年代）
- ネットや紙でアンケートを取る。アンケートに答えたらポイント付与(マイナンバーカードを作ったらPayPayポイントをもらえたことがあった時のような感じ)（高校生年代）

06 「質問でえらんだ方法のアイデアを教えて！※自由記述」について

「動画」以外のアイデアをいただいた方のコメント（主なもの）

<マス・交通広告(TV・電車)>

- 電車の中の広告、駅の掲示板、SNSなどにも載せる。（高校生年代）
- 情報を知らせたい世代が多く視聴する時間のテレビ番組で特集として放送してもらう。（高校生年代）
- ターゲットは20代から50代です。駅の壁や電車内の掲示板上に政策のポスターを貼る。（なるべくインパクト強めで目につきやすいもの）（高校生年代）

<SNSやWeb広告>

- 子育ては特に子供に大きく関係のある2、30代に向けて発信すべき。神奈川にゆかりのある芸能人、インフルエンサーやアニメなどとのコラボで、その世代が触れやすいSNS(Twitterなど)での広告が必要。（高校生年代）
- Spotifyの普通プランやYouTubeなどの広告(見ないと先に進めないタイプの広告)に使用することで、強制的に耳に入るため伝えられる。（高校生年代）

<マンガ>

- 紙の漫画を配るのがいいと思います。漫画だと読んでみようかなという気持ちになるからです。クスツと笑ってしまうような面白い要素も入れると良いと思います。政策に関する漫画の最後に、こんなイベントがあります！というようなPRをするのはどうでしょうか。（高校生年代）
- 29歳以下の成人(場合によっては小学生)にアプローチするのが良いと思いました。理由として、まず中学生と高校生は受験勉強や部活に忙しく、政治に興味を持てるほど暇ではないし、現状彼らが主体的になっていると感じられる要素がないため、真っ先にアプローチしても食いつきが悪いと考える。一方で、成人であれば、選挙権もある上にインターネットのリテラシーも学生よりかはあると考えられるので撒いた情報に触れる可能性が高い。また、ショート動画や4コママンガにすることで、昨今の若者事情(時間をかけるものが苦手、タイパ、など)にも考慮することができるかもしれないと考えた。小学生向けには、夏休み中の新聞にマンガを掲載するなどすれば、興味を持ってくれるあるいは自由研究などにも使えるかもしれないと考えたからです。（29歳以下の成人）

今回のアイデア募集の結果について

みなさんからいただいたご意見を参考に、どのように条例と計画の内容を子ども・若者のみなさんに伝えたらいいか検討した結果、小学生や中高生など年代別に、それぞれ身近に感じるテーマを設定し、”ショートドラマ”を制作することにしました。

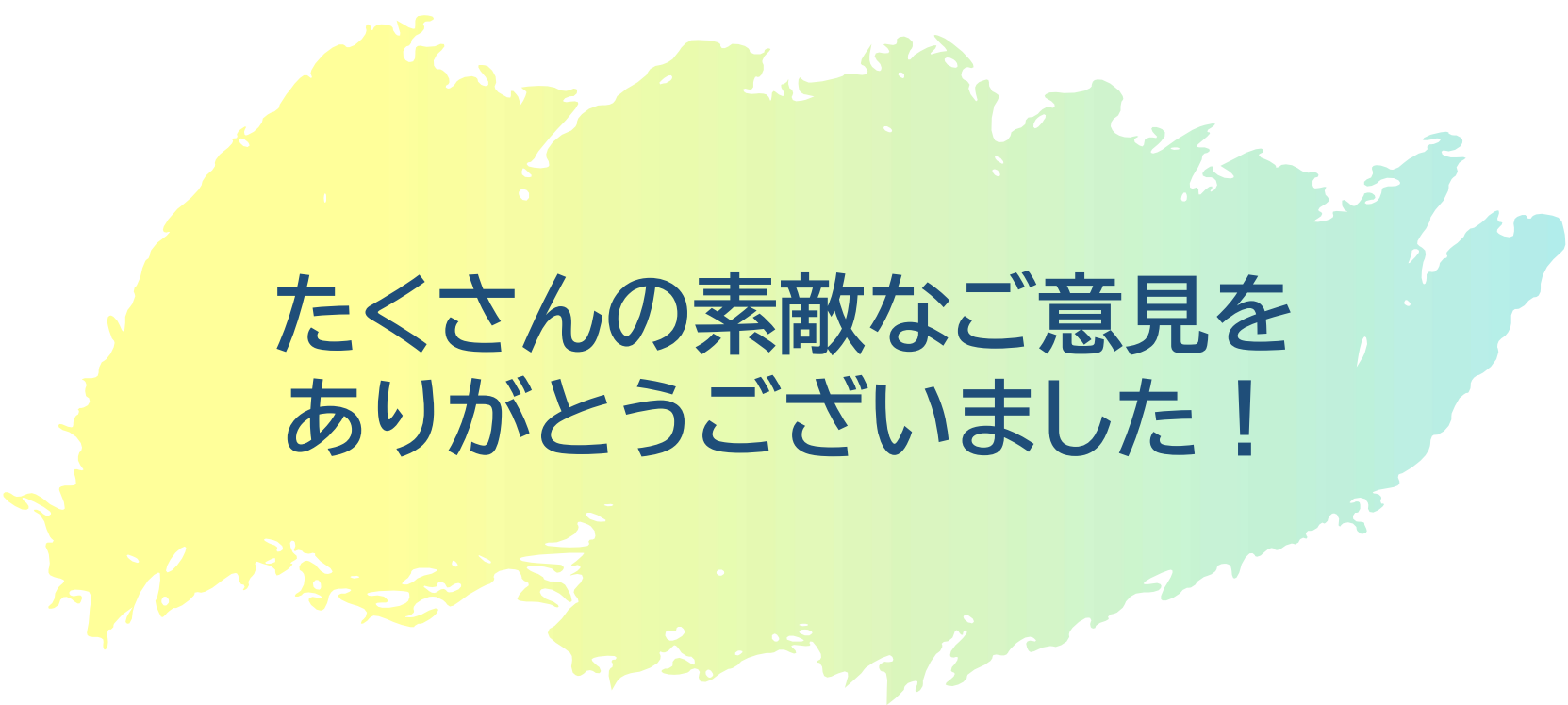
今年の4月から制作を始め、令和9年の年明け頃にみなさんに見てもらえるよう準備を進めていますので、楽しみにしてください。

ショートドラマ制作の前に
「神奈川県こども目線の施策推進条例」
と「かながわ子ども・若者みらい計画」
を”分かりやすい冊子”にしました。
詳しくはこちらをご覧ください。➡



神奈川県ホームページ
(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sy8/cnt/f532276/wakariyasuiban.html>)





たくさんの素敵なお意見を
ありがとうございました！